



学会ホームページ <http://jasce.jp>

026号(2015年5月30日)

目次

全国大会 発表&参加の申し込み
学会ワークショップ 今後の予定
各地の研究会・勉強会
一日研修の予定
出版情報

全国大会 発表&参加の申し込み

第12回 JASCE 全国大会が、久留米大学(福岡県久留米市・御井キャンパス)で3日間にわたり開催されます。発表や参加のお申し込みは大会専用HPからお願いします。大会の詳細情報もこのHPにあります。多くの皆さまの参加をお待ちしています。

(<http://wiki.jasce.jp/wiki.cgi/taikai2015>)

1. 大会日

10月16日(金)プレ大会(午後)

久留米市立南筑高等学校授業参

観と意見交換会

10月17日(土)一日目

17日の夕刻、情報交換会(学内)

10月18日(日)二日目

2. 大会発表の受付

(1)発表等募集期間

口頭発表(実践発表と研究発表)、
ラウンドテーブル、ワークショップ

締切日 2015年7月1日(水)

(2)発表要旨等受付

開始日 2015年7月1日(水)

締切日 2015年7月31日(金)

3. 事前参加申込と参加費入金

受付開始日 2015年8月1日(土)

受付締切日 2015年9月18日(金)

(注)締切日に間に合わない場合は、大会当日、大会受付で参加を受け付けます。

大会受付の混雑を避けるために、できるだけ事前登録をお願いします。

4. 会場案内

御井キャンパスの主な使用教室は500号館、800号館、御井学生会館にあります。

(大会実行委員長 安永悟)

学会ワークショップ 今後の予定

●ベーシック

8月29日(土)~30日(日)

(キャンセル待ち)

会場:南山大学D棟

講師:長濱文与・石田裕久

運営:南山大学人間関係研究センター

●アドバンス

8月1日(土)~2日(日)

(受付中)

会場:創価大学(八王子市)

11月14日(土)~15日(日)

(受付中)

講師:関田一彦・石田裕久

会場:南山大学D棟

運営:南山大学人間関係研究センター

※受付状況は日々変化しますので、学会HPでご確認ください。

(<http://jasce.jp/1031workshop.php>)



御井キャンパス校舎配置図



写真はイメージ(久留米大学HPより)

JASCE

各地の研究会・勉強会

(東京・関東地域)

協同教育カフェ in 八王子

◇八王子で協同教育の勉強会が新たに開催されます!

日時:6月27日(土)

14時~16時30分

会場:創価大学文系A棟2階
(A202教室)

内容:お二人の小学校の先生から実践報告を伺い、みんなでお茶を飲みながら語ります。語り足りない方には、場所を移して懇親会をご用意します。参加ご希望の方は関田一彦(sekita@soka.ac.jp)までご連絡ください。

(名古屋・東海地域)

名古屋・協同の学びをつくる研究会

◇4月例会の報告

4月例会は、4月29日(水・祝日)19時から名古屋大学教育学部で開催されました。テーマは「子どもたちから学んだ『学びの本質』」。報告者は石田実貴先生(三重県桑名北高等学校)。「ブックトーク」、小説『山月記』という二つの授業報告を通し、人がともに学ぶことの本質を考察し、崇高とさえ言える子どもたちの学びを教師は果たして「評価」できるものなのか考えました。



◇5月例会の報告

5月例会は5月25日(月)19時から開催されました。テーマは「高等学校における総合社会科にもとづく授業:『自動車の歴史・戦後編』の実践と評価指標の開発」。報告者は堀田貴之先生(愛知県立刈谷工業高等学校)。

生徒の記述から課題別ルーブリックを作成し、その分析から「総合社会科」の一般ルーブリック(評価規準)を開発するという学術的な研究報告でした。ルーブリックの探索的開発が教師の授業理解を促進することが示されました。

◇次回の開催予定

6月例会は6月9日(日)13時30分から開催します。テーマは「ICTを活用した学び合い(AL)の授業づくり」です。ICTを活用した学び合いの授業開発に取り組む、お二人の先生(三重県・中学校国語、静岡県・高校数学)にご発表いただきます。

参加申し込み、ご連絡は水野正朗まで。(mizunokita@yahoo.co.jp)

(大阪地域)

協同学習を用いた看護教育研究会

◇第5回研究会の報告

第5回研究会は5月8日(金)19時からグランフロント大阪で14名の参加者で開催しました。医学書院の月刊誌「看護教育」5月号に研究会日程が掲載されたこともあり、そのルートで参加された方もありました。

研究会では、創価大学で開催された、認定ワークショップに参加された

方からの学びの報告があり、緒方からは、看護学科1年生の看護学概論と基礎看護援助論の授業内容を関連させた授業づくりを協同学習の文献を引用して報告しました。協同学習の授業づくりに寄せられた質問を参加者でディスカッションしました。

◇今後の開催予定

場所:グランフロント大阪北館2階
アクティブスタジオ

日程:7月24日、9月25日、11月27日、
2016年1月29日、3月18日

時間:19時~21時

参加申し込み先 緒方巧(梅花女子大学)(t-ogata@baika.ac.jp)

(岡山・中国方面)

協同学習研究会

◇平成27年度の開催予定

毎回、お一人にビデオによる授業公開をして頂き、グループワークを通して協同学習の理論と実践への理解を深めています。

平成27年度の協同学習研究会を下記の日程・内容にて開催します。参加を希望される方は、事前に高旗までメールでご照会ください(会場の関係で定員を設定しています)。また、次年度以降の発表希望の申し込みも受け付けています。

日時・内容(いずれも土曜日14時~17時30分)

第1回:7月18日

岡山県津山市立小学校の先生のご発表

第2回:9月5日

JASCE

各地の研究会・勉強会（つづき）

滋賀県大津市立小学校の先生のご発表

第3回:12月5日

岡山県浅口市立寄島中学校の取り組みのご発表

第4回:平成28年3月5日

鳥取県立智頭農林高等学校のご発表

会場:岡山大学教師教育開発センター東山ブランチ

(<https://cted.okayama-u.ac.jp/access/higashiyama/>)

連絡先:高旗浩志(岡山大学教師教育開発センター)

(takahata@okayama-u.ac.jp)

(福岡・九州方面)

授業づくり研究会

◇5月研究会の報告

5月9日(土)、グループづくりを含めた導入のあと、「活動性ととも理解の向上を図る」と題して西田佳代先生(鹿本医師会看護学校)が取り組まれた実践(「排泄」をテーマにした授業など)の報告があり、さらに「協同学習で英語苦手意識をもつ学習者のモチベーションを高めよう」と題して土屋麻衣子先生(福岡工業大学)から授業の工夫の報告がありました。73名の参加で大盛況でした。

◇今後の開催予定

7月25日(土)協同教育フェスタ
10時～17時

9月19日(土)、12月12日(土) いずれも13時～17時

6月20日(土)午後、初年次教育学会主催で「授業づくり研究会 in TOKYO」と銘打ち、玉川大学で、実践交流会を開催します。

各イベントの参加申込みは安永悟研究室のHPからお願いします。

(http://yasunaga.me/formmail/event_form01.html)

お問い合わせは安永悟まで。

(yasunaga_satoru@kurume-u.ac.jp)

一日研修の予定

●水谷茂の協同学習実践講座

(受付準備中)

日程:10月25日(日)

10時～16時30分

会場:中京大学名古屋キャンパス
5号館2階523教室

講師:水谷茂

●協同学習ワークショップ

(受付準備中)

日程:11月29日(日)

10時～16時30分

会場:中京大学名古屋キャンパス
5号館2階523教室

講師:有本高尉・水谷茂

出版情報

●ラベルワークで進める

参画型教育

本会会員の林義樹さんが編者となった『ラベルワークで進める参画型教育』(ナカニシヤ出版)が刊行されました。ラベルワークと呼ばれる3枚複写式の小さなラベルを使ったアイデア共有は、様々な校種・分野で実践されてきました。個人や集団の思考の広がりや深まりが可視化され、協同的な学びの場が生起されてくる、その過程や指導のあり方が具体的に紹介されています。

●協同教育実践資料22

邑久高校の実践報告集。形か

ら入る授業改革ではなく、教師一人ひとりが納得しながら取り組みを進めてきた成果です。派手さはなくとも、学校をあげての取り組みの貴重な事例となっています。岡山県立邑久高校著、杉江修治監修。入手希望の方は一粒社(<https://www.itsubu.com/index2.html>)にご連絡ください。

